

2023 年度 民際支援実行報告書

<民際支援事業>

◆「女性たちの学校」

支援国 地域	アフガニスタン
助成団体	一般社団法人 平和村ユナイテッド
支援分野・年数	平和・教育・女性（支援1年目）
助成金額	100,000 円
事業名	女性たちの学校
事業の目的	タリバーン政権下で教育の機会を奪われた女性たち。将来的な社会・経済参画の機会も奪われてしまう深い絶望感。しかしそうした権利制限の中でも「私は学ぶ」という女性たちがいる。このような女性たちが通う、民間の「学校」ー「地下学校」ともいわれるーが運営されている。「平和村ユナイテッド」は、こうした「学校」のひとつと連帯し、サポートする活動を実施。
事業内容	アフガニスタン「女性たちの学校」の運営資金（人件費、教材費、設備費など）にあてられる。
WE21 ジャパン 都筑の活動	
決定理由	<ul style="list-style-type: none">・女性教育を応援したい。・紛争の解決策として、身近なコミュニティで平和を作る活動をしている。

◆「3.11 忘れない」東日本大震災支援

支援国 地域	福島
助成団体	特定非営利活動法人いわき放射能市民測定室たらちね
支援分野・年数	復興・医療
支援金額	26,500 円
事業名	市民による継続的な放射能測定と、併設のクリニック運営
事業の目的	福島第一原子力発電所の事故による被ばくの被害から子どもたちと地域の人々の健康と暮らしを守る
事業内容	放射能市民測定室 放射能測定、クリニック運営、甲状腺健診、子ども保養相談、子どものこころのケア、汚染水放出による海洋調査
WE21 ジャパン 都筑の活動	3月11日のショップでの売り上げを支援金とした
決定理由	原発事故により、不安をかかえる人たちを支援するとともに、海への汚染水の放出など、まだまだ終わりの見えない現状があることを忘れないようにする。

◆チョコ募金 (Chocolate for peace)

支援国 地域	イラク (ドホーク、モスル、アルビル、バグダッド) シリア、福島
助成団体	(特非) JIM-NET 日本イラク医療支援ネットワーク
支援分野	医療・難民支援・平和
助成金額	110,600 円
事業名	チョコ募金 (Chocolate for peace)
事業の目的	イラク小児がん医療支援、シリア難民支援、アドボカシー
事業内容	イラク小児がん医療支援 JIM-NET ハウス (小児がん総合支援施設) の運営 シリア難民支援・福島支援
WE21 ジャパン 都筑の活動	店頭にてチョコ募金を行った
決定理由	イラク戦争後、過激派の流入、イスラム国の台頭などにより情勢が悪化した中、 厳しい環境下にある小児がん患者と家族が安心して過ごせる場所や、避難生活の 中で不安な日々を送る家族を支え、がんの子どもたちが笑顔になれる場所作りを 応援する。

◆シリア小児がん医療支援

支援国 地域	シリア
助成団体	Team Beko
支援分野・年数	人道支援、シリアの伝統工芸や文化ビジネス、平和交流
支援金額	3,350 円
事業名	シリア小児がん医療支援、平和交流
事業の目的	長い内戦と経済制裁により、子ども病院も医療薬品不足、設備の老朽化、交通網 の遮断などにより、支援が必要な困難な状況が続いている。 サカベコ (サッカー+ベコ) による会津とシリアの交流
事業内容	小児がんの子どもの治療費、通院費、食費の支援
WE21 ジャパン 都筑の活動	ショップ内で、シリア支援年賀状を販売した
決定理由	内戦による市民、難民の医療支援の必要性

◆トルコシリア地震緊急募金

支援国 地域	トルコ・シリア
助成団体	認定NPO法人 AAR Japan (難民を助ける会)
支援分野・年数	平和・人道支援
支援金額	22,139 円
事業名	トルコ・シリア緊急募金

事業の目的	2023年2月に発生した地震による被害への支援
事業内容	トルコ・シリアの人々への食糧支援、避難所開設、経済支援、医療支援等
WE21 ジャパン 都筑の活動	2023年2月～4月 緊急募金を店頭で実施した。
決定理由	大規模な地震による被害への支援の必要性

◆ガザ緊急募金

支援国 地域	パレスチナ
助成団体	NGO 日本国際ボランティアセンター (JVC)
支援分野・年数	平和・人道支援
支援金額	42,073 円
事業名	ガザ緊急募金
事業の目的	イスラエルによるガザ地区への軍事侵攻による負傷者、避難生活への支援
事業内容	10月7日以降のガザ地区での衝突は、時の経過とともに負傷者が増える一方で、物資や燃料は不足し続けており、医療体制は崩壊している。現地の病院や医療系 NGO と連携し、これ以上尊い命が失われることを防ぐための支援を行っている。
WE21 ジャパン 都筑の活動	2023年10月～2024年3月 ショップで募金活動。 市民団体が外務省に提出した、「イスラエル・パレスチナにおける武力行為の即時停止への働きかけを求める」要請文の賛同団体となる。

◆能登半島地震緊急募金

支援国 地域	日本・石川県
助成団体	認定NPO法人 AAR Japan (難民を助ける会)
支援分野・年数	平和・人道支援
支援金額	52,000 円
事業名	能登半島地震緊急募金
事業の目的	1月1日に起きた能登半島地震による負傷者、避難生活への支援
事業内容	行政等関係者と協議し、支援ニーズを把握し、仮設住宅入居者に家電や生活用品を提供するとともに、支援が行き届きにくい自主避難所や在宅避難者、地域の障がい福祉施設への支援を行う。
WE21 ジャパン 都筑の活動	2024年1月～2024年2月 ショップで募金活動。

<民際収益事業>

◆オリーブオイル・オリーブ石鹸

支援国 地域	パレスチナ西岸地域・イスラエル
助成団体	ガリラヤのシンディアナ（生産団体） 合同会社 パレスチナオリーブ
支援分野	平和・女性
仕入額	66,064 円
事業名	フェアトレード
事業の目的	パレスチナ、イスラエル地域の平和構築のための高品質なオリーブ製品の生産販売
事業内容	オリーブオイル生産によるイスラエル領内のアラブ人女性の経済機会創出、 パレスチナ西岸地域ナブルスにおける石けんの生産販売 2020 年度日本オリーブオイルソムリエ協会コンペ金賞受賞 ヨルダン川西岸地区のイドナ村女性組合の女性たちが作る伝統の刺繍製品
WE21 ジャパン都筑の活動	ショップ内でオリーブオイル、オリーブ石けん、ザアタル、刺繍製品を販売した
決定理由	背景が分かる良質な商品の販売を通して、生産者パートナー(ユダヤ人とアラブ人との共同)と協力し、ともに生きる、誰もが大切にされる社会を作っていくことに賛同する。

◆森育ちのしょうがパウダー

支援国 地域	フィリピン ベンゲット州（ウバパス、ダイヨコン、ランパダ）
助成団体	シュントック財団
支援分野・年数	保健、収入向上、住民組織作り
仕入金額	41,259 円
事業名	フェアトレード
事業の目的	病院やクリニックのない山間地域で、家族の健康を守るために作り続けている生姜パウダーの製品化。現金収入は村の基金として、病院に行くときの交通費や診療費に充てて、暮らしの向上になっている。住民組織の強化が期待される。
事業内容	しょうがパウダーの生産販売。計画購入
WE21 ジャパン都筑の活動	ショップ内で販売 森育ちのしょうがパウダー制作手順の動画をショップ内で流し、試飲を勧めた。

◆森育ちのしょうがクッキー

支援国 地域	フィリピン ベンゲット州（ウバパス、ダイヨコン、ランパダ）
助成団体	社会福祉法人夢 21 福祉会まどか工房
支援分野・年数	障害福祉サービス
仕入金額	2,344 円

事業名	フェアトレード
事業の目的	森育ちのしょうがパウダーから「森育ちのしょうがクッキー」を製造する。
事業内容	しょうがクッキーの生産販売。
WE21 ジャパン 都筑の活動	ショップ内で販売
決定理由	WE21 ジャパン独自のフェアトレード品。フィリピン、シュントック財団の「森育ちのしょうがパウダー」を使ったクッキーをショップで販売することで、シュントック財団および、社会福祉法人夢 21 福祉会まどか工房の支援とする。

◆フィリピンバアヤン村コーヒー

支援国 地域	フィリピン ベンゲッド州
助成団体	CGN (コーディネエラ・グリーン・ネットワーク) 珈琲工場&百屋(フェアトレード事業者)
支援分野・年数	環境 ・フェアトレード
支援金額	15,043 円
事業名	「フィリピン コーヒーの森づくり」事業
事業の目的	森林農法で生産されるコーヒーの安定供給により、生産者の山での自立した暮らしと、森の保全の両立を目指す。
WE21 ジャパン 都筑の活動	ショップ内でコーヒーを販売
決定理由	CGN「コーヒーの森づくり事業」の支援終了後、フェアトレード品販売で引き続き生産者を応援する

◆第3世界ショップ

支援国 地域	スリランカ、インド等
助成団体	第3世界ショップ
支援分野・年数	フェアトレード
支援金額	27,300 円
事業名	「コミュニティトレード」事業
事業の目的	「地域の困った！の声を、地域の人たちと一緒に事業化することで問題を解決する」ことを実践し、「コミュニティトレード」として推進する。
WE21 ジャパン 都筑の活動	10月フェアトレードフェアの際に、インド南部のシンガンパティ農園の紅茶、ナッツ類、オーガニックチョコレートをショップで販売し、産地の紹介をした。
決定理由	フェアトレードを紹介するにあたり、手に取りやすい産品、価格、生産者組織であることから、選定した。

◆フードドライブ

支援国 地域	日本 神奈川県
助成団体	フードシェア*つづき
支援分野・年数	貧困支援
支援内容	食料 797 点、 65.5kg 米 60.3kg
事業名	フードドライブ
事業の目的	必要としている人に食料および生理用品などの生活支援物資類を届ける
事業内容	フードシェア*つづきに届けた食料および物資が、必要とされている人々に届けられた
WE21 ジャパン都筑の活動	WE 講座「WE ショップつづきのフードドライブ品はどこへ行く？」開催 毎月 1 日～10 日、家庭で使わない食料および生理用品等の提供を受け付け、 フードシェア*つづきへ届けた。7 月からは米の提供受け付けを開始
決定理由	フードロスをできるだけなくし、地域内で困窮した人々への食糧支援を行う。